

平成27年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 道路環境課
 担当名: 補修、防災、事故
 内線: 5107

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B13	社会資本整備総合交付金(維持)事業費			一般会計	土木費	道路橋りょう	道路維持費	社会資本整備総合交付金(維持)事業費	
事業期間	昭和46年度～	根拠法令	道路法				戦略項目 05 大規模災害への備え		
							分野施策 010502 震災に強いまちづくり		
1 事業の概要 落石等災害の危険性のある箇所の工事を実施することにより安全な道路交通の確保を図る。 国費内定差による減額 (1) 舗装補修事業 70,000千円 (2) 災害防除事業 50,000千円 (3) 電線地中化事業 20,000千円 (4) トンネル設備更新事業 2,632千円 (5) 道路照明灯更新事業 106,000千円 事務費の節減による減額 (5) 道路照明灯更新事業 1,134千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 舗装補修事業 交通騒音から沿道環境の改善を図るため、排水性舗装を計画的に実施 イ 災害防除事業 道路防災総点検により判明した、法面崩壊等のおそれがある箇所等の対策を実施 ウ 電線地中化事業 良好な景観形成や歩行者の安全な通行を図るため、電線類の地中化を実施 エ トンネル設備更新事業 トンネル内の安全な通行環境を確保するため、老朽化するトンネル設備の更新を実施 オ 道路照明灯更新事業 安全な通行環境を確保するため、老朽化する道路照明柱の更新を実施 カ 構造物点検事業 道路法で義務付けられた構造物の点検を実施 (2) 事業計画 ア 排水性舗装 一般国道122号(川口市) イ 災害防除 主要地方道皆野荒川線(小鹿野町) 外4箇所 ウ 電線地中化 主要地方道川口上尾線(川口市) エ トンネル設備更新 一般国道299号(飯能市) オ 道路照明灯更新 一般国道125号(熊谷市) 外 県内全域 カ 構造物点検 一般国道140号(秩父市) 外 県内全域 (3) 事業効果 排水性舗装の実施により、沿道の騒音を低減させ、良好な住環境が確保できる。 道路災害を未然に防止することにより、地域生活の安心・安全に大いに寄与する。 電線類の地中化により、良好な景観形成や歩行者の安全な通行が確保できる。 道路照明設備等の更新により、安全で快適な通行環境が確保できる。 (4) 補正の概要 国費内定差による補正 248,632千円 事務費の節減による補正 1,134千円					
2 事業主体及び負担区分 社会資本整備総合交付金 国道 (国1/2・県1/2) 地方道 (国5.5/10・県4.5/10)									
3 地方財政措置の状況 ・公共事業等債 充当率 90% 元利償還金交付税措置 財対分 50%									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2人=19,000千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額
		国庫支出金	県債						
決定額	249,766	128,366	121,000				400	738,234	
現計額	988,000	498,500	349,000				140,500		